

# 奥津年度(2021~2022) 岩槻東ロータリークラブ週報

第4例会 7月27日(火)1931号  
会場 寿々家  
点鐘 12:30

テーマ 納涼例会  
担当 親睦活動委員会



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

## 2021-2022年度 クラブスローガン

- 本質に於いて一致 —
- 行動に於いて自由 —
- 全てに於いて信頼 —

## 本日の例会

第1932例会 8月3日(火)

会場 市民会館いづつき301  
例会テーマ グループフォーラム  
担当 会員増強委員会

---

点鐘 12:30  
斉唱 君が代・奉仕の理想  
お客様紹介 奥津雅史会長  
会長挨拶 奥津雅史会長  
幹事報告 増淵 明幹事  
お客様挨拶  
委員会報告  
スマイル報告 例会委員会  
出席報告 出席奨励委員会  
次回例会案内 増淵 明例会委員長

8月10日(火)は、  
規定により休会です。

## 次回例会案内

第1933例会 8月17日(火)

会場 市民会館いづつき301  
例会テーマ 卓話 米山奨学生  
担当 米山奨学委員会

## 7月の花 キングルマ



## 会長挨拶 奥津雅史会長

皆様、こんにちは。

今、日本中が連日オリンピックで盛り上がってますね。私も開催前は「オリンピックはやめろ!」「中止だ」とか散々言っておきながら始まってみたら夢中になって応援しております。

さて、この週末に増淵幹事と立山連峰の登山に行っていました。3000メートル級の山を六つ、2泊3日の行程で登って来ました。全くの山素人である私は親しい段ボール会社の社長さん、登山歴50年の方々に行程から予約まで全て委ねてついて行くだけです。この社長さんは3月に腰の手術をして体力に不安のある状態でした。案の定、途中から歩くのも困難になりまして山小屋まで辿り着けないのではないかと密かに案じておりました。社長のリュックを増淵幹事が背負い、ゆっくりと一歩また一歩と進んで何とか無事に山小屋まで辿り着く事が出来ました。経営のプロである皆さんはお分かりだと思いますがどんなに苦しくとも一歩ずつ着実に歩んで行けば、例えボロボロでも目的地まで辿り着く事が出来るのだと改めて学ばせて頂きました。そして山小屋というのはどんなに混雑していても宿泊客を断らないそうです。何故なら3000メートル級の山で宿泊を断るという事は直接死に繋がるからなのだそうです。例え満室、寝る場所が廊下であっても必ず受け入れるのが山小屋のルールなのだと初めて知りました。この山での経験をこれからの自分の人生、経営に活かして行きたいと思っております。本日は3名の先輩方から卓話をいただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



## 幹事報告 増淵 明幹事

1. 国際ロータリーより「上期人頭分担金の請求書」が届きました。
2. 地区より「地区大会記念ポリオ根絶&COVID-19支援チャリティゴルフコンペ」の案内が届きました。
  - ・開催日 10月4日(月) [雨天決行]
  - ・申込み 1クラブ4名(地区役員を含む)
  - ・場所 プレステージカントリークラブ 東・西コース
  - ・締切 8月20日



## 委員会報告

### ◆飯淵昭二会員増強委員会担当理事

事務局からFAX済みの紹介者名簿の件ですが、次回には是非、全員の方からの報告をお待ちしています。宜しくお願いします。





去る7月23日から2泊3日にて、奥津会長と増淵幹事は立山連峰の登山に行っていました。3000mクラスの山々を縦走して、未だ残雪の残る景色を満喫してまいりました。  
左の花は、高山植物でもあるチングルマという名の花です。1ページの「7月の花」にも掲載してあります。お二人の勇壮な姿をご覧ください。

**本日のテーマ 会員卓話**

**◆杉田政男P会長**

私は、今日現在93歳と2ヶ月になります。クラブの中で一番の年長者です。93年間を10歳単位で人生の成り行き、運命の共同体をお話し致します。(時間が限られていますので…)

10代:杉田一家東京に出る。家の職業が大変だったので、小学校を3回転校しました。5人の子供を育てた、父・母の苦労は子供心に大変だと感じました。昭和16年工業学校に入学し、3年生に学徒動員で軍需工場で旋盤工員として、24時間勤務しました。昭和20年に18歳で、終戦を迎え学校に戻り、5年が1年繰り上げで4年に卒業、実質3年で終了し同年12月に丁稚奉公に出され、5年間勤め23歳で家に帰りました。



20代:友人の電線工場で手伝い1年で退職し、周りの人の進めで電線業を独立する事になる。2回目に問屋の社長が工場を無利子・無担保で購入してくれました。昭和28年結婚する。私が25歳、妻が24歳です。ここから本格的な人生が始まりました。

30代:隣地を借入れ工場を増設拡張する。昭和36年岩槻工場用地を1200坪購入に至りました。昭和40年岩槻工場を創業し、1年掛けて工場を引越する。その頃、父親が63歳で亡くなる。

40代:昭和41年2月に隣家の火災で杉田工場150坪が全焼するも、中は引っ越ししてからっぽで家財のみ焼けました。その時、得意先は火事で全焼した杉田が平常通りに納品したので、びっくり致しました。警察からは放火と見て、呼ばれましたが、すぐに返されました。

50代:3,000万円の不渡りで、会社は倒産一步手前の状況となりました。その時、親会社(三菱電線)に助けられました。借りた3,000万円は、3年で返済致しました。私の人生は9-10年に一度は大きな災難が降りかかる運命なのか…と思います。昭和58年にロータリーへ入会の誘いがあり、金子幸重さんが当時岩槻東クラブにおられて、銀行側からの進めもあり、岩槻東ロータリークラブへ入会させて頂きました。その直前に昭和54年東京本社工場より岩槻西町に自宅を建てて引越しをし、もうすぐ40年になります。

60代:成長時代に入る。母親が85歳で亡くなる。小型飛行機の免許を修得する。又、銅の相場により、売上20億円を通過する。現在は下がっています。

70代:安定時代となり、社長を交代致しました。私が75歳で長男が50歳の時、息子が2代目社長となる。そして、私は会長になりました。

80代:東海道53次を始める。浜名湖で体調不良の為、中止致しました。銅の相場は1t 100万円になり、借金1.8億円すべて返済済み。最高の利益は運です。

「少年老いやすく 業成り難し 一寸の光陰 軽んずべからず」です。

90代:体調は良い方であるが、足腰が弱くなってきたので、余り無理をしない様にしています。人生は長い様で短いのである。奉仕の理想に近づく様頑張ります。皆様、戦前・戦後の何か質問があれば承ります。有難うございました。

**◆清水常三会員卓話**

**健康が一番**

皆さん今日は、いつもお世話になっております。卓話の連絡を頂きましたが、何を話したら、いいのか迷いましたが、自分の健康について、拙い話ではありますがさせて頂きます。



自分の健康を維持するため、毎朝、血圧の測定と、1日7千歩を目標に歩いております。その記録を平成19年12月から、A4用紙で277枚めを記録を

しています。

私は、2018年11月に、心臓の大動脈狭窄症と言う病気になり手術をいたしました。

この病気は、昭和50年頃、生命保険の契約をする際、保険会社の指定病院で健康診断を受けた時に心臓に雑音があると言われましたが、別に息苦しいとか、動悸がするとか、日常生活においては、何の問題もなく過ごしてきましたが、今から約24～5年位前に動悸が止まらず、8月13日のお盆の日で、末次医院はお盆休みで、自治医科大学に連絡をして、2週間ほど検査入院で、カテーテルとか、トレットミル、ホルター等の検査をして頂きました。その結果は、症状としては大した事はないから、投薬により経過を見ましようと言う事で、自治医科大学の処方箋の薬を末次先生のところから頂き、服用していましたが、再び2003年頃動悸が出始めて、末次先生に岩槻南病院を紹介してもらい、カテーテルで検査をして頂き、その時の結果は、心臓の圧は25位で、カテーテルの画像をパソコンで見ますと、蝸が炭を吐くように、血液が逆流している事がよく分かりましたが、先生のお話ですと、これくらいの状態では、まだ手術することはないということでしたので、まず一安心しておりましたところ、今から3年位前(2018年6月)から、階段を10段位上りますと、息苦しくなる状態が続きまして、日が経つにしたがい、症状が悪く感じましたので、10月に岩槻南病院にて、検査をしていただいたところ、心臓の圧が105に上がっており、心臓の圧と言うのは、105の数値に100プラスしたものが、心臓の圧なんですよと言われ、これはは血圧の205と同じなんだと言われ、直ぐに手術しなくては駄目ですよということでした。

丸山先生からの説明によりますと、心臓は1日およそ10万回位拍動(ハドゥ)しているそうです。心臓には、4つの弁があり、その中の一つ、左心室から血液を送り出す弁の閉まりが悪いと言う病気で、循環器の先生方が診る病気の中では、最も怖い病気の一つだそうです。血液の流れが妨げられる病気です。重症になりますと、突然死に至る可能性もあると言われ、私は、幸い突然死の一步手前で、大事に至らずすみしました。

この手術は、胸骨の手術と言って胸の骨を切って、胸を開いて心臓を1時間30分位止めて大動脈弁の置換えをする手術だと言われ、私はこれで人生終わりかと思いましたが、でも、自治医大の心臓血管外科教授山口先生に手術をして頂き、無事に終わりました。

今は、動悸とか息切れなどは、全くなく元気を取り戻す事が出来ました。岩槻南病院院長の丸山先生、自治医科大学の心臓血管外科教授の山口先生、岩槻西原クリニック院長の末次先生の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。置換した弁は、豚・牛・機械と3通りあるそうですが、私の身体には、牛の弁が適しているようです。

現在牛の人口弁に置き換えてあります。重い物を持ったリ、上半身をひねったりは、避けるように、と云われておりました。手術後は、非常に体調は良いんですが、術後間もない頃は、咳とか、クシャミをするときは、胸に手を当て押さえないと痛みがありました。

現在は、その痛みは全くなくなりました。

私は、この度の手術は、大変ラッキーでした。と言いますのは、岩槻南病院院長丸山先生と自治医科大学の心臓血管外科教授の山口先生とは、刎頸(ワヅケ)の友と言われる程、親しい間柄の先生に直接、ご紹介をして頂いた事であります。

手術の翌日には、10の病室に教授の山口先生が見えまして、体調はどうかと言われたとき、私は、万感胸に迫る思いで、感謝と嬉しさのあまり手を差し伸べ教授と握手をしてしまいました。

その後数日たってから、10から病室に戻って、教授の回診がありました。、輸血もしなかったし、順調に回復しているから、安心して下さいと言われ、嬉しかったです。階段を上った時の息苦しさ、動悸が全く無くなり、嘘みたいです。清水さん間もなく退院出来るでしようと言われた時、こんなに早く退院が出来るとは思っていませんでした。

病院のスタッフの皆さん方のおかげで、術後12日目退院することが出来ました。現在は、岩槻西原クリニック末次医院長に月に1回診察して頂いております。さらに1年に1回自治医科大学の教授の山口先生に診察して頂いております。経過は、非常に良いということになります。なぜ私は、手を出し握手を求めたのでしょうか、当クラブでは、例会の都度、笑顔で感謝の心を忘れず、同士と握手をしております、この行動が脳裏によぎったのであります。私は、ロータリークラブにお世話になっていなかったら、おそらく教授の先生と握手が出来なかったと思います。これもロータリークラブのおかげです、感謝しております、本当に有難うございます。最後になりましたが、健康が一番です、皆様のご健康を心からお祈りいたします。

#### ◆末次哲朗会員卓話

##### 雑感「癌と死についての私の想い」

今年の初めに立て続けに癌で亡くなられた 3 人の会員を思い出しながら、癌と云う病気について私が日頃考えていることを、お話してみたいと思います。又、私自身の現在の心境についてお話してみます。

私もそう遠くない時期に癌で亡くなるであろうと予感しています。私は癌で死ぬという死に



方は、他の色々な病気や事故などによる死に方に比べて、良い死に方だと思っています。それは死の時期を予測できるからです。生前にやっておくべきことの始末が出来ますので、安心して死ねるのではないのでしょうか。皆さんは如何ですか。この春亡くなられた3人の会員の方々は人柄から見て、皆さん安心して天国へ旅立たれたと思います。

私は、この3人の方々とは長い付き合いがありました。この中で一番若いMさんの癌についてお話してみたいと思います。彼の癌は今から3年前の2018年の夏に脳腫瘍と診断されました。9月に埼玉医大病院で手術を行っています。手術の前に必ずPET検査を行います。脳以外のところにも癌があるかどうか調べる為です。その時、肺癌が見つかり、この脳腫瘍は肺からの転移によるものだと解ったのです。普通の胸のX線(レントゲン)の検査では、肺癌の所見は無かったのです。早い時期にX線検査で肺癌が見つかっていれば経過は全く変わっていたでしょう。

私の現在の心境は、イギリスの劇作家であるシェークスピアが劇中の主人公に語らせている「人生は歩き回る影法師、意味などありはしない」又、マクベスの中で語った「人生暇つぶし」と云うのが実感です。この思想は亡くなられた関根隆光さんに教えてもらった禅の思想とも関係しています。関根さんとは中国の台湾、日本国内を何度も一緒に旅行に出掛けました。

人間が宇宙に出て活動できる時代になり、AIやロボット技術が普及して世界が大きな変化を遂げようとしている文明の時代にあって、人間の心の世界は400年前に生きたシェークスピアの時代と余り変わらないとしみじみ思います。



寿々家さんにて、美味しい「うな重」で納涼例会風景です。

ニコニコBOX・出席報告

- 奥津 雅史 杉田会員、清水会員、末次会員、本日の卓話宜しくお願い致します。この連休は増淵幹事と立山連峰に行って来ました。(^^♪)
- 増淵 明 本日は、久々の移動例会です。宜しくお願いします。
- 杉田 政男 宜しくお願い致します。台風8号それるといいですね。
- 清水 常三 健康が一番です。今日は卓話をさせていただきます。
- 末次 哲朗 暑い日が続いていますね。本日は、阿津澤パスト会長から卓話の依頼が有りましたので、久しぶりに出席しました。
- 菊池 和彦 杉田会員、清水会員、末次会員の卓話を楽しみにしています。
- 飛田美佐子 猛暑少休止ですネ！皆様の卓話を楽しみにしています。
- 加藤 和正 末次哲朗様、杉田政男様、清水常三様、本日の卓話に感謝申し上げます。
- 阿津澤 清 杉田さん、清水さん、末次さん、宜しくお願いします。
- 藤田 恵子 杉田会員、清水会員、末次会員、本日の卓話楽しみにしています。宜しくお願いします。
- (同趣旨) 齋藤 公司 加藤 哲男  
遠藤 光治 小泉 真悟
- 小宮 勇 雨が降り、少し涼しくなっほっとしています。卓話楽しみにしています。
- 中里 仁 うまい「うなぎ」ありがとう。
- 丹野 寿明 山崎 和雄 飯淵 昭二

ニコニコBOX金額報告

7/27合計	30,000円
今年度累計	158,500円

出席報告

例会日	総数	出席	欠席	Mu	出席率
7/27免除3名	25 (3)	25 (3)	0	0	100.0%
7/13修正免除3名	25 (3)	21 (2)	1	0	86.36%

2021~'22年度 岩槻東ロータリークラブ



例会日 毎週火曜日 12:30~13:30  
 例会場 さいたま市民会館いわつき  
 クラブ事務局 Tel 048-757-9786  
 U R L http://www.iwatsuki-east-rc.org

Tel 048-756-5151  
 Fax 048-756-5539

会長 奥津 雅史  
 幹事 増淵 明  
 会報委員長 小宮 勇